

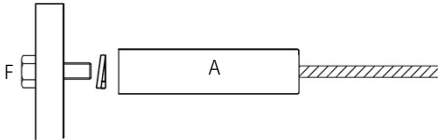
取付手順 (ワイヤ線径φ4、φ3)

【水平張り】4A1N / 3A1Nの施工

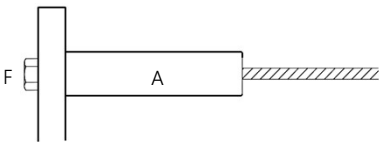
いたずら防止用キャップは全ての施工を完了した後に取付けてください。

端子側

1 支柱穴にFを通す。この時、M6ボルトを通すため、穴あけはφ6.~7.0になります。



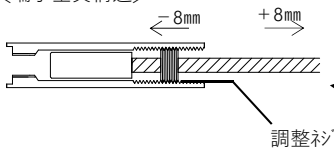
2 FにAをしっかり固定する。



支柱間寸法の誤差のため、ワイヤが長くなり短くなりした場合は端子側で長さ調整が行えます。

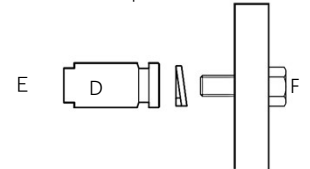
- ① 端子側金物を支柱から外す。
- ② 金具内部の調整ネジにドライバーを当てながら、ケースを左右にまわし、寸法調整を行うことができます。この調整代は、約±8mm程度です。

(端子金具構造)

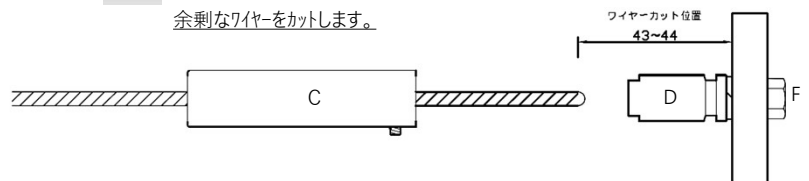


ネジスリーブ側

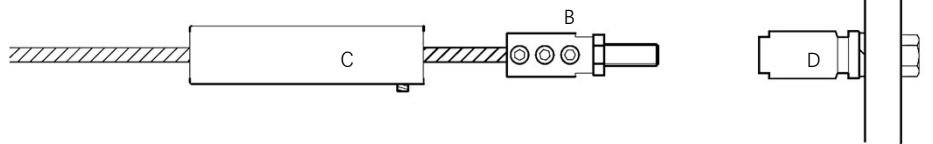
3 支柱穴にFを通す。この時、M6ボルトを通すため、穴あけはφ6.5~7.0になります。FにDをしっかり固定する。



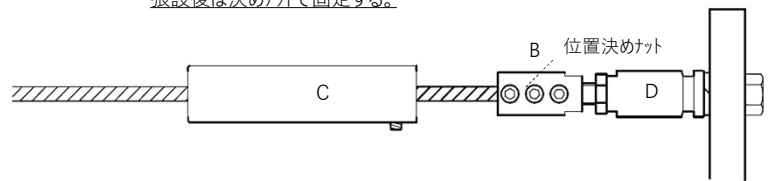
4 端子側で固定されているワイヤを引き張り、支柱端部から43~44mmの位置で余剰なワイヤをカットします。



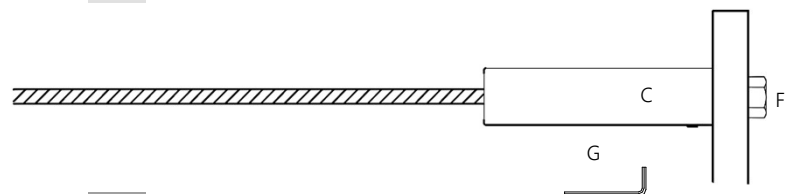
5 ワイヤをBに入れ、ねじ5個でしっかり固定する。



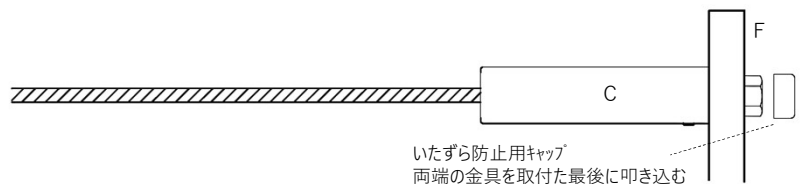
6 ワイヤを固定したBをDに固定する。この時、Dにねじ込む事でワイヤを張ります。張設後は決めナットで固定する。



7 あらかじめ通してあるCをスレッド部に移動させ、付属の六角レンチGで固定する。



8 施工完了後、双方のいたずら防止用キャップEをFに取り付ける。



ご注文の際のご注意：

現場でのワイヤカットが可能です。

エンドボルト (いたずら防止キャップ付き) 及びジョイントボルトは別売です。

パーツ呼称

A	端子金具	B	ネジスリーブ
C	防犯カバー		
D	スリット用スリーブ		
E	いたずら防止用キャップ (別売)		
F	M6 エンドボルト (別売)		
G	六角レンチ (付属品)		